

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和8年1月6日10時18分頃の島根県東部の地震について（第2号）

平常時より地震が多い状況が継続しています。
日頃からの地震への備えを心がけてください。

【防災上の留意事項】

1月6日の地震で揺れの強かった地域では、落石や崖崩れなどの危険性が高まっていますので、今後の地震活動や降雨、降雪の状況に十分に注意してください。

日本では、いつ強い揺れを伴う地震が発生してもおかしくありませんので、日頃からの地震への備えを心がけてください。

【地震活動の状況】

最近3日間（1月10日から12日）では震度1以上を観測する地震が1回発生しています。
平常時より地震が多い状況が継続しています。

本件に関する問い合わせ先：松江地方気象台 電話 0852-22-3784

震度1以上の地震の発生状況

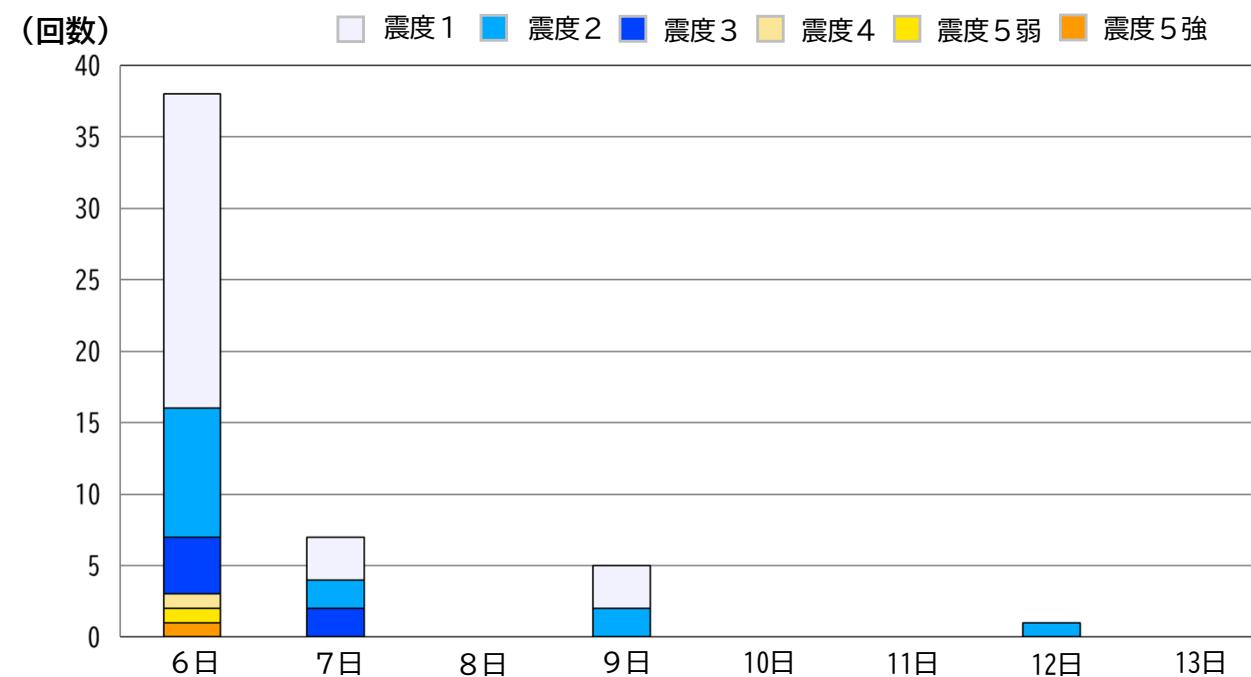
【最大震度別・日別地震回数表】
(1月6日～1月13日10時)

※1月6日10時17分に発生した
M3.7の地震（最大震度2）を含む

日時	最大震度別回数						震度1以上を観測した回数	
	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	合計	累計
1/6 00時-24時	22	9	4	1	1	1	38	38
1/7 00時-24時	3	2	2	0	0	0	7	45
1/8 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	45
1/9 00時-24時	3	2	0	0	0	0	5	50
1/10 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	50
1/11 00時-24時	0	0	0	0	0	0	0	50
1/12 00時-24時	0	1	0	0	0	0	1	51
1/13 00時-10時	0	0	0	0	0	0	0	51
総計	28	14	6	1	1	1		51

【最大震度別・日別地震回数図】
(1月13日10時現在)

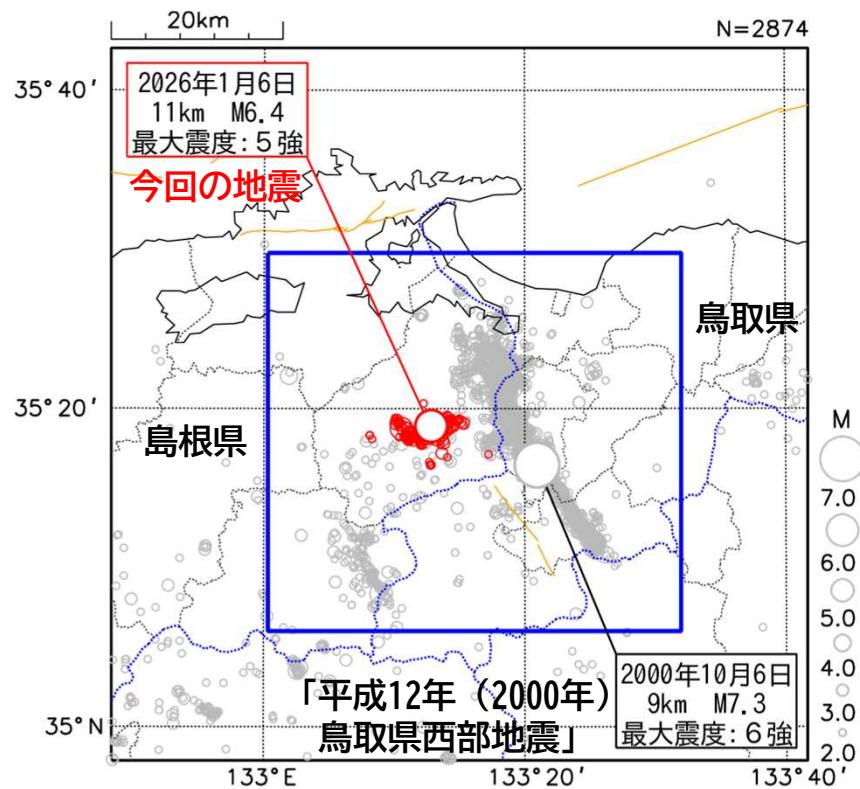
※掲載している地震回数は速報値を含んでおり、後日の調査で変更になることがあります。



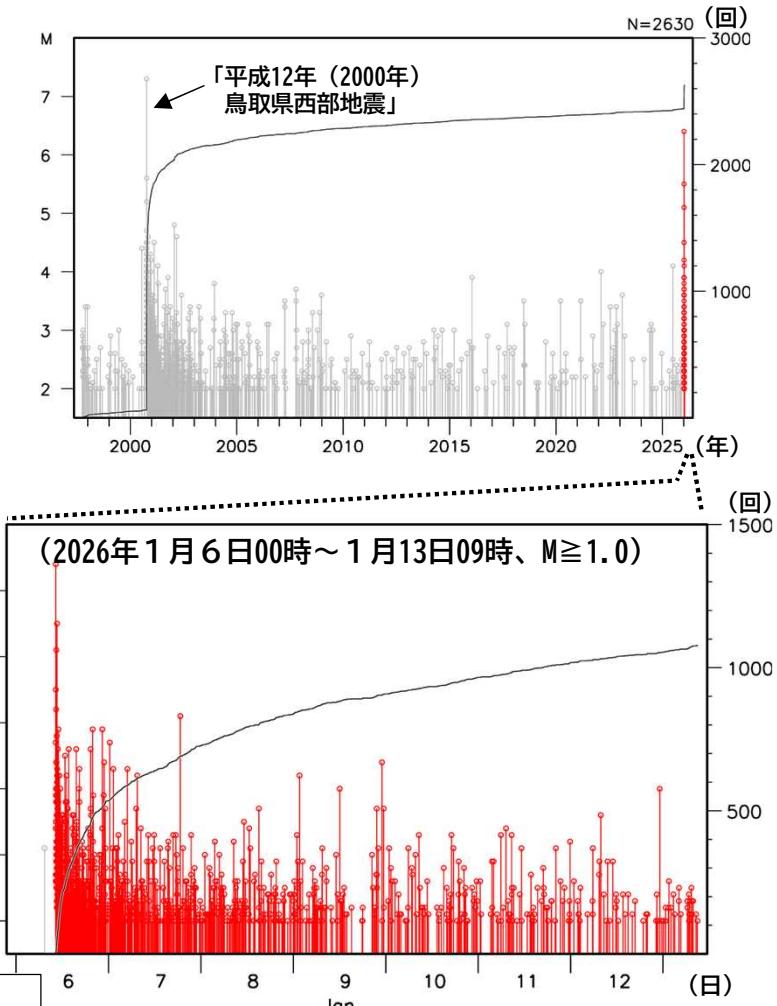
地震活動の状況

最近3日間（1月10日から12日）では震度1以上を観測する地震が1回発生しています。
平常時より地震が多い状況が継続しています。

【震央分布図】
(1997年10月1日～2026年1月12日、深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を橙色で表示
2026年1月6日10時以降の地震を赤色で表示



【左図の青色矩形領域内の地震活動経過図及び回数積算図】



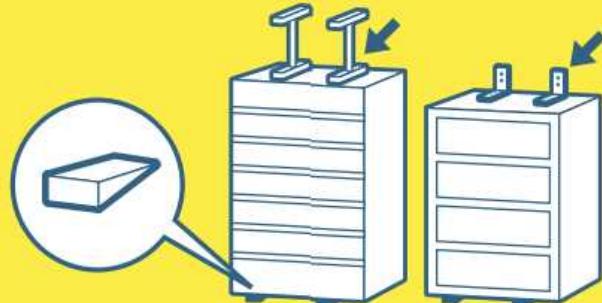
※本資料で表示している震源は速報値を含みます。

※速報値の震源には、発破等の地震以外のものや、誤差の大きなものが表示されることがあります。

日頃からの地震への備え

日頃からの地震への備えを心がけてください。

□家具の固定



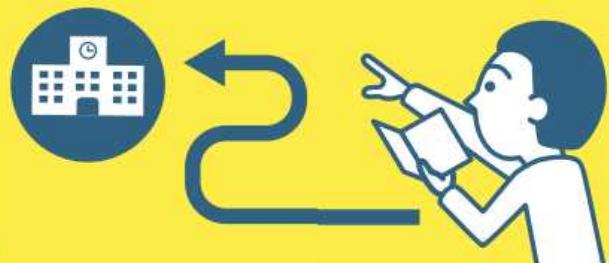
□非常用 持ち出し袋の準備



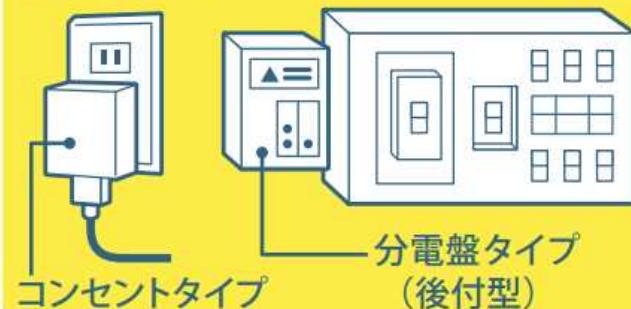
□水や食料の備蓄



□避難場所や 避難経路の確認



□感震ブレーカーの設置



□建物の耐震化



自らの命、大切な人の命を守るために、今から準備しておきましょう